

## 平成25年度第14回教育研究評議会議事要旨

日時 平成25年10月31日（木） 10時30分開会  
11時53分閉会

場所 事務局第1、第2会議室

欠席者 酒井評議員、羽賀評議員

### ○議題等

- 1 教員人事計画（昇任人事）について  
学長から資料2に基づき説明があり、これを承認した。
- 2 テニユア・トラック教員の採用計画について  
学長から資料3に基づき説明があり、これを承認した。
- 3 テニユア・トラック制度に関する申合せ事項（案）について  
石川理事から資料4に基づき説明があり、質疑応答が行われ、今後、キャンパスに持ち帰って検討をしてもらうこととし、次回の教育研究評議会でも再度審議することとした。
- 4 特任教員採用人事計画について  
学長から資料5に基づき説明があり、これを承認した。
- 5 経営協議会委員の選出について  
学長から、本評議会から選出する経営協議会委員として、前任副学長の渡部副学長（札幌校担当）を選出することの説明があり、これを承認した。

### ○報告事項

- 1 センター員の兼務について  
学長から、資料6に基づき報告があった。
- 2 平成24年度に係る業務の実績に関する評価結果（原案）について  
芝木副学長から、資料7に基づき報告があった。
- 3 本学における学科設置計画について  
学長及び蛇穴理事から、文部科学省より伝達された大学設置・学校法人審議会の審査結果の方向性について報告があった。
- 4 教員養成改革の基本方針（案）について  
学長及び蛇穴理事から、資料8に基づき報告があり、各評議員（各校）において、内容等を確認いただきたい旨発言があった。  
各評議員による意見交換の中で、本方針（案）に対する今後の取扱いについて確認を求める発言があった。これに対し、蛇穴理事から、本方針（案）については、今後固めていくものであり、その中身に関する個々の具体的な取組については、どのようなスケジュール又は組織で進めていくのか等について、スピード感をもって取り組んでいきたい旨発言があった。また、石川理事より、資料8の別添資料1-1の記述については、最終的には文部科学省で決定・公表されるものであり、7月25日の教育

研究評議会にて配付された別添資料 1 - 2 については、ミッションの再定義で求められる対応として文部科学省が本学に示した資料で今後実施する内容である旨の再確認の説明があり、共通理解が図られた。

- 5 平成 26 年度大学院教育学研究科（前期募集）合格状況について  
城後理事から、資料 9 に基づき報告があった。
- 6 平成 26 年度養護教諭特別別科推薦入試の志願状況について  
城後理事から、資料 10 に基づき報告があった。
- 7 米国・イリノイ州立大学との協定・覚書更新について  
佐藤副学長から、資料 11 に基づき報告があった。
- 8 「演劇的手法による教師教育プログラム開発」プロジェクトにおけるシンポジウムの開催について  
芝木副学長から、資料 12 に基づき報告があった。

○その他

今泉副学長（釧路校担当）より、学生の死亡に係る状況についての報告があった。

以 上